

りよくないしょう

緑内障

---あおそこひ---

【緑内障とは. . .】

目の圧、つまり、眼圧が高くなって、目が硬くなる病気です。眼圧が高くなると、目の中にきている視神経が圧迫され、萎縮します。このために、視野が狭くなったり、視力が低下したりします。緑内障には急性と慢性の2種類があります。あなたの場合、慢性型の緑内障ですから、自覚症状があまりないことが多いのです。目が疲れたり、目がかすむだけでほうっておくと進行してしまい、かなり重症になっていることがあります。

【原因は？】

目の中に栄養をゆきわたらせる液体を房水といいます。この房水の流れがわるくなって、よどむと眼圧が高くなります。房水の流れがわるくなる原因は遺伝、年齢、眼内の炎症、糖尿病、眼底出血など様々です。

【治療】

高くなった眼圧が正常（10～20mmHg）になるように点眼薬、内服薬を用います。それでも効果がなければレーザー治療や手術をします。いったん、萎縮してしまった視神経は元通りにはなりません。そのため、眼圧が正常になっても、今よりもよくみえるようにはなりません。今よりもわるくならないようにすることが治療の目標です。一生よい目を持つことができるように頑張りましょう。

【注意点】

極端に辛い物や刺激物はよくありません。また、カフェインを含む飲物（コーヒー、紅茶、緑茶、一部の風邪薬）もよくないとされています。その他、大量の水分を一度にとったり、首のきゅうくつな服、過度の喫煙、長時間うつむく、睡眠薬や安定剤の内服などは避けたほうが良いといわれています。

日帰り白内障手術施設

眼科 中橋クリニック



7 5 2 - 8 8 1 8